

「ワイヤレス(無線)給電技術の更なる広がり」 ～空間伝送型ワイヤレス給電技術の最新動向～

ワイヤレス給電はエネルギーの提供の形態に革新をもたらしています。例えば、私たちの生活の中心となっている、スマートフォンなど携帯端末では、低消費電力化や電池の大容量化が進む一方で、ワイヤレス給電機能を規格化、搭載することで、我々の生活を一層便利で快適にしています。また、電気自動車の普及も進んでいますが、こちらも急速充電技術や電池の大容量化は進むものの将来に向けては走行中のワイヤレス給電が研究開発され、実証実験が進んでいます。本研究会では、これらのワイヤレス給電技術を支える最新の「マイクロ波技術」を取り上げ、研究開発動向や弊学での取り組みをご紹介します。

【開催日時】 2024年 3月 22日(金)14:00～16:00

【開催方法】 ハイブリッド開催(WEB+対面)

【申込方法】 裏面をご覧ください。

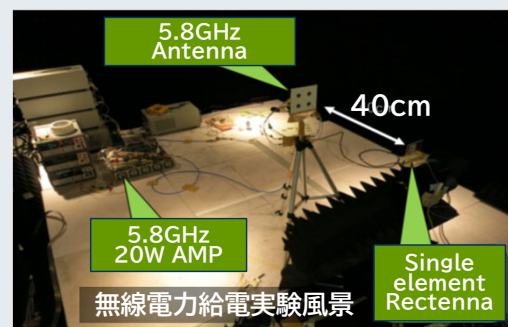
【参加費】 **無料**

開催の挨拶(14:00～14:10)

講演1 「マイクロ波帯の電波を無線給電に活用する無線センサシステムの研究開発事例」

(14:10～14:50) 龍谷大学 先端理工学部 電子情報通信課程 講師 吉田 賢史

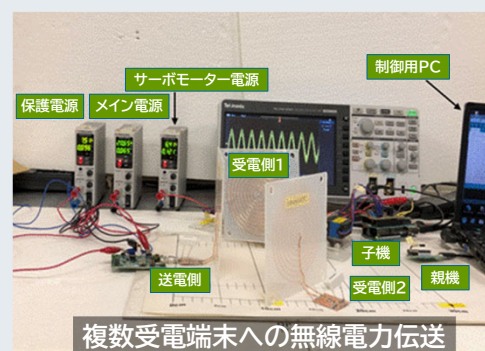
マイクロ波帯のうち、5.8GHzの周波数を無線(ワイヤレス)給電に活用し、センサデータの無線通信にはワイヤレス給電と同じ5.8GHzか、別の周波数である2.4GHzおよび920MHzを用いるワイヤレスセンサシステムを開発し、実験的にシステム成立性を検証した結果について紹介します。



講演2 「無線電力伝送システムの研究・産学連携事例」(15:00～15:40)

龍谷大学 先端理工学部 電子情報通信課程 教授 石崎 俊雄

未来の生活を便利にする無線電力伝送の早急な実用化が強く期待されています。実現には、「高効率GaNパワーアンプ技術」「マイクロ波フィルタ技術」「ミリ波デバイス・回路技術」などの総合力が必要です。これら最新の研究内容や産学連携の事例などを紹介いたします。



名刺交換・情報交換・技術相談(15:40～16:00) ※対面のみ

【注意事項】

- Webでのご参加には、事前のZoomアプリのダウンロードを推奨します。
- 本研究会では講演をリアルタイムで配信し、質疑応答の時間も設けます。
- 対面で参加される場合は、本学瀬田キャンパスRECホールへ直接お越しください。
開催前日までに当日の案内メールが届きますのでご確認をお願いします。（先着50名限定）
- オンラインで参加される場合は、開催前日までに受講のためのURL等が記載されたメールが届きます。迷惑メールのフォルダに入ることもありますのでご確認をお願いします。
- メールまたはFAXでお申し込みの際、お名前、ご所属、連絡先、ご希望の参加方法を必ず記載ください。
- 本講座の投影資料および配信映像の録画、録音、撮影など複製ならびに二次加工は一切禁止しております。



【参加申込について】 申込締切日：2024年3月17日（日）

こちらのサイト（<https://www.ryukoku.ac.jp/nc/event/entry-14150.html>）
からお申し込みください。

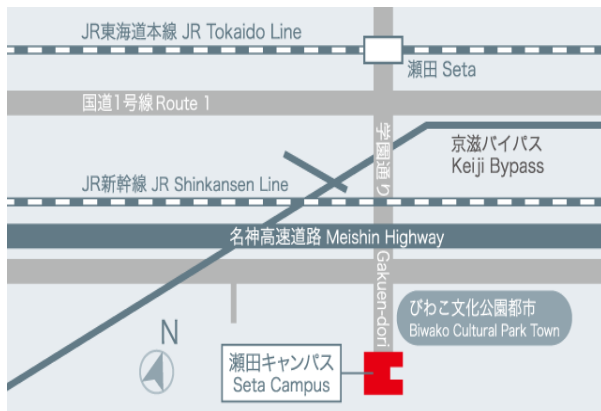
または、以下のマットに必要事項をご記入の上、E-mailもしくはFAXでお申し込みください。

E-mail：rec@ad.ryukoku.ac.jp FAX：077-543-7771（送付状不要）

テーマ	「ワイヤレス(無線)給電技術の更なる広がり」 ～空間伝送型ワイヤレス給電技術の最新動向～		
会社名			
所在地	(〒 - -) (電話番号 - -)		
所属		役職	
氏名		E-mail	
所属		役職	
氏名		E-mail	

※1組織で3名以上ご参加される場合、お手数ですが本用紙をコピーしてお申し込みください。

※いただいた個人情報は、本学プライバシーポリシーに基づき、厳重に管理いたします。



交通機関でのアクセス

JR琵琶湖線(東海道本線)「瀬田」駅下車
帝産バス「龍谷大学行き」乗車約8分



龍谷大学

龍谷エクステンションセンター (REC)
〒520-2194 大津市瀬田大江町横谷1-5
Tel 077-543-7743 Fax 077-543-7771